

# 継続活動・明保地区ベスト5紹介

**\*継続は力なり! 顕著な活動(内容・参加者数等)を  
広報委員が審査し選出しました。**

(まちのイベントや団体・サークル・クラブの恒常的活動等は除外しました)

順位	活動件名 (継続数)	活動概要	写真紹介
1	明保ハイキングクラブ毎月開催 (25年間)	歴代クラブ会長の熱心な指導の下に、風の日も雨の日も毎月開催(3・11 東日本大震災の月は中止)し、県内外の山に挑戦、年1回は宿泊コースや異世代交流ハイキングを開催するなど、地域に馴染んだ健康クラブとなっています。	
2	「あの町この町」 会報誌 毎年発行 (35号)	昭和58年から単位老人クラブ『雨情寿会』が発刊しました。栃木県老人クラブ連合会の模範的会報誌として全国老人クラブ連合会において表彰された伝統のある手作り会報誌となっています。当初のころはガリ版印刷でスタートしました。	
3	子ども見守り、 防犯等の ボランティア 活動 (13年間)	旧今市市の有希ちゃん事件の1年前に地域の防犯や環境のボランティア活動として、有志によりクラブを立ち上げました。児童の登校・下校の見守りを月曜から金曜日、夕方の防犯パトロールを火・木曜日、道路のごみ拾いを最終日曜日に実施し、13年間継続活動行っています。現在、3自治会80名の会員が黄色の帽子とジャンパーを着用し活躍しています。	
4	男の料理 研究会 毎月開催 (168回)	「男性・厨房におおいに入るべし」をスローガンに「簡単に・安価で・美味しく」をサブタイトルの下にチャレンジし、作った料理はタッパーに詰めて各家庭の夕餉の一品に。新年会、花見、納涼祭、芋煮会など四季毎に酒飲みケーションを開催し、会員の親睦を図っています。	
5	三の沢北自治会 活動ニュース を適時発行 (331号)	自治会や明保地区まちづくり協議会のイベント等の活動状況、トピックス、ホットニュース等の情報を速やかに自治会会員へお知らせし、地域コミュニティ風土づくりの醸成と共助・互助精神の向上に努めています。	

# まちのイベントあれこれ

## 【夏祭り・子どもみこし祭り】

7月30日(日)天候に恵まれ、今年も盛大に子どもたちの健全育成を祈願し、山車、大人・子ども神輿、5つの子ども会の手作り神輿が、羽黒神社を目指して元気一杯練り歩きました。境内広場では、地域団体や企業の方々の手伝いによる沢山の出店と、お囃子会によるお囃子やよさこい踊り、ゲームなどが賑やかに催され、楽しい一日を過ごしました。



## 【敬老会】

9月17日(日)小雨の中、明保小学校体育館において実施しました。大勢の方が出席され、地域の方々のカラオケ、健康づくり推進協議会の健康体操、シルバー大学学生によるアフリカンダンスなどバラエティーにとんだプログラムに楽しいひとときを過ごしました。市長の祝辞もありました。恒例になった子供たちによる、おじいちゃん、おばあちゃんへの肩たたきも喜んでもらった一日でした。



## 【防災訓練】

9月16日(土)明保小学校の校庭と体育館で防災会、各種団体、地域住民280余名が参加。西消防署・城山分署、姿川消防団員の指導のもと、一般住民・要援護者の避難誘導、心肺蘇生法、初期消火訓練、資機材取扱、非常連絡電話などの訓練や煙、起震車、放水の体験を行いました。これらの訓練は、繰り返し行うことにより、住民の互助・共助意識の醸成や交流が図られるものと思います。



## 【体育祭】

10月8日（日）晴天のもと、明保地区最大イベントである体育祭が明保小学校校庭で開催されました。各自治会5チームが競走種目で競い合い、三の沢西Cチームが優勝しました。

今年は競技種目も少し変更し、幼児、小学生、中学生（特に審判や設営などの応援）お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、来賓の方々が各種目の競技に参加し、大いに盛り上がりました。3世代が一緒に楽しんだ一日でした。



## 【文化祭】

10月29日（日）明保地域コミュニティセンターにて開催されました。あいにくの雨になってしまいましたが、実行委員の方々の熱心な活動により、展示会、演芸会、体験コーナー、フリーマーケット、チャリティーバザーなど、すべて無事コミセン館内で実施する事ができました。雨にもかかわらず大勢の方々に来ていただき、賑やかに行うことができました。

子ども会による、ハロウィーン参加は雨のため中止になってしまいました。



## 【梵天祭り】

恒例の11月23日（木）鶴田羽黒神社の梵天祭りが行われ、明保地区明るいまちづくり協議会では、大人、子ども、2本の梵天を奉納しました。午前中の雨もコミセンを出発するときは止みました。途中、(株)太陽警備保障で休息し羽黒神社まで揉み合い、今年も無事奉納をすることが出来ました。フィナーレには菓子やお餅が撒かれ五穀豊穡、無病息災を願いました。また、今年も宮祭り・宮梵天で、明保地区・鶴田梵天（大人と子供の2本）の勇姿を披露し、観客から大喝采をうけました。



# めいほ あんなこと こんなこと



《明保地区新年会》1/14  
「自治会長による鏡開き、良い年でありますように」



《凧作り・凧あげ教室》1/14  
「世界に一つだけ、自分の凧を作って飛ばしたよ」



《雨情まつり》1/29  
「雨情終焉の地として、毎年開催しています」



《HUG: 避難所運営ゲーム》2/25  
「避難所運営の模擬体験で万が一に備えて」



《交通安全教室》4/9  
「最新のシミュレーターや講話、勉強になりました」



《雨情女性クラブ: 大人の遠足》4/20  
「今回は、赤坂離宮や迎賓館を訪ねました」



《ちびっ子農園》5/14  
「今年はカカシを作って畑を見守ってもらったよ」



《ときめき講座》5/25  
「井上先生の笑顔いっぱい健康体操」



《オレオレ詐欺防止の出前講座》5/26  
「まだまだ多い特殊詐欺、十分に気をつけてね!」



《ビジョン策定会議》6/4  
「未来も明るい明保地区であるよう進めています」



《フェンスアート》6/10  
「力が沢山学校のフェンスアートを是非見てね」



《今後の人生あなたならどう過ごしますか》6/24  
「三条先生による、これからの素敵な暮らし方」



《生きがい実践塾》7/26~6回シリーズ  
「高橋先生にお世話になって今年で8年目です」



《文学の旅》11/1  
「千葉県佐倉市方面へ文学散歩しました」



《スペイン料理教室》11/11  
「パエリアにアヒージョ等、美味しかったです」